

しかし、漁業用燃油の高騰など遠洋カツオ一本釣り漁業を取り巻く環境は、依然として厳しいものがありますので、引き続き入漁料の助成を行うほか、「枕崎ぶえん整」のブランド化など消費拡大に向けた積極的な支援に努めます。

■水産加工業については、輸入船の入港減や冷凍カツオの高騰などにより、経営的に厳しい状況にありますので、加工用原魚の安定確保のため、海外まき網船等の誘致に関係業界と連携して取り組みます。

■農業については、安定的な農業経営の確立のため、施設・機械等の整備や農道、転倒ゲート修繕等の環境整備のほか、畜産施設の整備並びに飼料畑の造成等の計画策定のための調査を実施します。

■本市の商業を取り巻く環境は、鹿児島市南部地区等への大型商業施設の進出により、売上が減少するなど依然として厳しい状況にありますので、商工会議所等と連携し活性化策を検討するとともに、地元商店の利用について、市民の皆さんに協力をお願いかけてまいります。

▼主な事業

- ▽さつま鯉節協会負担金 8500千円

- ▽かつお鮮魚販路対策協会負担金 2,000千円
- ▽200カ力り対策費（入漁料補助）8,250千円
- ▽水産振興資金貸付金 20,000千円
- ▽外来船誘致対策費（入浴券ほか）1,072千円
- ▽広域漁港整備事業負担金 13,280千円
- ▽県単漁港整備事業負担金 300千円
- ▽農業振興資金貸付金 20,000千円

- ▽かごしま茶産地拡大チャレンジ事業（茶複合管理機・茶防霜施設）14,654千円
- ▽降灰防止・降灰除去施設等整備事業（花き被覆施設）66,370千円
- ▽さつまいも産地活性化実践事業（甘しょハーパースタ整備）1,333千円
- ▽畜産基盤再編総合整備事業（事業計画策定）2661千円
- ▽基盤整備促進事業（妙見地区農道整備）9,700千円
- ▽県単独農業農村整備対策事業（河川堰改修）2,032千円
- ▽豊幹水利施設管理事業 5,436千円

- ▽県営温水防除事業負担金（排水機場整備）33,170千円
- ▽県営シラス対策事業負担金（集水路・排水路）4,463千円
- ▽県営シラス対策関連事業負担金

- （農道改良整備）2,463千円
- ▽公有林整備事業 1,232千円
- ▽森林整備地域活動支援交付金 2,950千円
- ▽中小企業育成補助 1,900千円
- ▽商工振興資金貸付金 50,000千円
- ▽港まつり負担金 3,857千円

健康で心がふれあう やさしいまちづくり

■保健面では、「健康まくらざき21」に基づき、年齢層に応じた健康づくりを推進するため、健康管理に対する知識の普及や意識の高揚を図るとともに、複合健診等の実施による疾病の早期発見、健康づくり体験教室等の実施による生活習慣病の予防改善に努めます。

- 高齢者については、地域包括支援センターと連携して、転倒予防教室や口腔機能向上事業、栄養改善事業及び簡単筋トレ運動体験事業を実施し、介護予防を推進するため地域支援事業を継続いたします。
- 国民健康保険事業では、新年度から実施される特定健康診査・特定保健指導の事業を推進し、受診率の向上とともに生活習慣

病の予防・改善の向上を目指します。

なお、新年度から、乳幼児医療費について、自己負担が2割に軽減される対象が「3歳未満」から「義務教育就学年」まで拡大されることになりました。

また、従来の「老人保健制度」は、新年度から「後期高齢者医療制度」として新たにスタートすることから、事業の円滑な運営に努めます。

■市立病院については、総務省が示した公立病院改革ガイドラインに基づき、経営形態の見直し等の改革プランを策定し、より安定的な運営に努めます。

■高齢者の保健や福祉、介護の現在の状況を踏まえながら、次期老人保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。

▼主な事業

- ▽母子保健衛生事業（妊婦健診回数2回から5回に増）9,039千円
- ▽救急医療施設運営事業

- 10,027千円
- ▽健康増進事業（健康診査・健康相談ほか）3,105千円
- ▽がん検診事業 15,924千円
- ▽予防接種事業 21,861千円
- ▽国保特別会計繰出金 90,246千円
- ▽社会福祉協議会運営費補助 4,770千円
- ▽自立支援医療費 29,660千円
- ▽身体障害者（児）補装具給付費 6,501千円
- ▽地域生活支援事業費 18,325千円
- ▽介護給付・訓練等給付費 287,611千円
- ▽法施行円滑化事務等特別支援事業 3,500千円
- ▽敬老祝金支給事業 6,091千円

- ▽新予防給付マネジメント事業 16,757千円
- ▽生活支援ハウス運営事業 8,361千円
- ▽老人ホーム措置事業 15,867千円
- ▽介護保険特別会計繰出金 292,083千円
- ▽老人福祉計画・介護保険事業計画見直事業 282千円
- ▽妙見の里費 57,910千円
- ▽重度心身障害者医療費助成事業 75,480千円
- ▽ひとり親家庭等医療費助成事業 13,608千円

豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちた まちづくり

■学校施設については、各教室への扇風機設置のほか、耐震診断及び補修を計画的に実施し、学習環境の整備・充実を図ります。

■学校給食センターについては、徹底した衛生管理のもと、郷土料理や地場産物を取り入れるなど、給食内容の充実にも努めるとともに、老朽化した給食センターの新築移転計画を推進します。

■生涯学習時代の中、市民の多様な学習要求に応えるとともに、市民が心の豊かさを実感しながら充実した生活を送れるよう、積極的な学習活動に取り組める環境づくりに努めます。

■また、郷土に誇りを持ち、心豊かでたくましい青少年を育てるために、豊かな体験活動の機会の充実を図るとともに、家庭や地域における教育力の向上など家庭・学校・地域が一体となった取組を強化します。

■文化行政については、より市民に密着した文化活動の展開を図るため、文化財の保存・活用や伝統文化の継承のほか、市民各種団体、企業等と協力しながら市民参加型の催し等を更に充実するとともに、地方から文化発信に向けて芸術文化の創造と発展に努めます。

▼主な事業

- ▽乳幼児医療費助成事業 25,048千円
- ▽特別障害者手当等支給事業 12,191千円
- ▽後期高齢者医療経費 413,799千円
- ▽延長保育促進事業 22,500千円
- ▽児童手当 164,380千円
- ▽児童扶養手当 108,156千円
- ▽保育所運営費 486,937千円
- ▽保育所障害児受入促進事業補助 1,000千円
- ▽児童クラブ設置育成事業 9,166千円
- ▽生活保護扶助費 532,835千円

- ▽奨学資金貸付金 30,076千円
- ▽就学援助費 19,692千円
- ▽学校施設整備費（耐震診断委託・扇風機設置ほか）13,018千円
- ▽外国青年招致事業 4,964千円
- ▽幼稚園就園奨励費 12,872千円
- ▽自治公民館運営費補助 4,270千円
- ▽コミュニティ助成事業補助（自治公民館便所改修）2,500千円
- ▽図書館図書購入費 3,187千円
- ▽地区体育協会負担金 4,847千円
- ▽体育施設改修事業（市営野球場グラウンド改修工事ほか）3,600千円
- ▽第62回県民体育大会川辺大会市実行委員会運営費補助 2,793千円

新しい時代を拓く、連携と協働の まちづくり

■平成19年度に策定した「市民協働によるまちづくりを進めるための指針」に基づき、新年度

は、同指針に掲げるアクションプラン（行動計画）の事業を中心に、市民一人ひとりが役割と責任を自覚し、市民と行政が協働していくまちづくりを推進します。

■また、平成19年度から、「市長出前トーク」を実施してきましたが、新年度は、市民関係団体等との対話を深める中で、市民協働及び異業種交流の場づくり、掘り起こしにも努めます。

■男女共同参画社会推進のため、フォーラムや講座等を開催し、市民への啓発を図ります。

■地域の持つ活力を引き出し、あるいは地域活力の衰退を防ぐため、全庁体制のもと、官民一体となって活性化に向けた取組を展開します。

■平成19年度から補助金交付事業など一部の事務について、その成果を評価し、今後の市政運営に生かすための行政評価制度を実施しておりますが、新年度は、評価対象事業を拡げるとともに、新たな施策の実施や主要施策に、変更な際、市民の意向を施策に反映させるためのパブリックコメントの導入についても検討いたします。

■広域行政については、消防及

▼主な事業

- ▽県電子入札システム共同利用費用負担金 725千円
- ▽広報紙関係費 4,726千円
- ▽財務会計システム費 5,196千円
- ▽住基台帳ネットワーク費 3,751千円
- ▽戸籍電子システム費 8,662千円

■以上、新年度の施政に対する基本的な方針を述べましたが、これらの施策の実現については、住民福祉の向上を最優先とし、私以下全職員が一丸となり、私以下努力を重ね、計画的かつ効率的な執行を旨とし、真に公正で市民に奉仕する姿勢をもって対処する所存であります。

何とぞ、市民の皆様、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。